

活動記録書

開催日： 令和8年2月13日 天候 晴	開催テーマ： DVD鑑賞「国宝へようこそ」 ・第7集 西本願寺 ・第8集 鳥獣戯画
開催場所： 金沢公会堂 多目的室	記入者： 熊谷滋子
参加人数： 会員 21名 準会員 5名 計26名	
<p>実施内容（実施の項目、方法、効果、成果、宿題 など）</p> <p>1. 西本願寺（龍谷山本願寺）</p> <p>本願寺は1272年親鸞の廟堂として建てられ1591年に豊臣秀吉の寺地寄進により現在地に移転した。国宝の建物群は17世紀初頭から半世紀の間に建てられた。西本願寺の建物は僧侶と門徒が一体となって教えを聞く事が重視されるため大人数を受け入れる公共空間として設計された。西本願寺の国宝指定は、単体建築の価値評価にとどまらない。御影堂、阿弥陀堂、唐門、飛雲閣、書院群が、同一の思想と時代背景のもとで体系的に構成されている点に本質がある。</p> <p>○御影堂 宗祖親鸞聖人の木像が安置してあり西本願寺最大の建物である。内部は畳敷空間で多くの門信徒が集う法要の中心となっている。</p> <p>○書院 雲とコウノトリの透かし彫りの欄間がある為鴻の間と呼ばれる対面所、門主の賓客接待等に使用され狩野派による極彩色の帝鑑図の描かれた紫明の間、金碧花鳥図が描かれた孔雀の間がある白書院、伝廊で繋がりに門主の私的空間で狩野探幽の墨絵の描かれている黒書院がある。</p> <p>○北能舞台 1927年の修復の際、懸魚に天正9年（1581年）の銘があったとされ全国で唯一の国宝かつ現存最古の能舞台である。</p> <p>○飛雲閣 金閣、銀閣と並ぶ「京の三閣」の一つで一階は池から入る舟入の間がある。二階は三十六歌仙の描かれた歌仙の間、三階は摘星楼と呼ばれる。</p> <p>他に阿弥陀堂、唐門などの国宝がある。</p> <p>2. 鳥獣戯画</p> <p>鳥獣人物戯画は高山寺に伝わる紙本墨絵の絵巻物で甲、乙、丙、丁の全4巻からなり日本最古の漫画とも称される。全巻を合わせた総延長は約44メートルに及び、詞書を伴わず、絵のみで物語や情景を展開する点に大きな特色がある。</p> <p>○甲巻 最も有名で兎、猿、蛙など11種の動物が擬人化されいきいきと描かれている。</p> <p>○乙巻 馬、牛、犬、鶏など身近な動物に加え豹、虎、象、獅子、麒麟、龍、猿など外来動物や想像上の霊獣が動物らしく描かれ図鑑的性格が強い。</p> <p>○丙巻 前半は動物戯画、後半は人物戯画が描かれており甲巻を見て後の時代の人が描いたともいわれている。</p> <p>○丁巻 勝負事や遊戯を中心に人物を主体として描いてある。描線、墨色等は他巻との違いが際立つ。</p> <p>鳥獣戯画は高い知名度を誇りながらその成立事情や制作意図は今なお多くの謎を残している。</p>	
<p>参加者の状況・意見など：</p> <p>今回は欠席者がいつもより少し多かった。 令和8年2月～7月の会費、準会員の年会費の徴収を行った。</p>	
<p>次回の予定：</p> <p>令和8年3月5日（木） 10時小田急片瀬江ノ島駅 集合 テーマ 龍伝説が眠る江の島弁財天への旅</p>	